

行政改革大綱の策定



市では、地方分権や社会経済情勢の変化、多様化する市民ニーズに柔軟に対応しながら、市民と行政が一体となって活力に

行政改革大綱の目的

このたび、市では平成六年に策定した新津市第三次総合開発計画にうたがった将来像「緑の風薫り 笑顔ゆきかう ふれあい文化都市」の実現に向けて、平成八年度から十一年度までを計画期間とする「新津市行政改革大綱」を策定しました。この行政改革大綱の策定にあたっては、新津市行政改革推進懇談会を設置し、一般市民の方（10名）からの意見を参考にしています。今後は、当市の行政改革大綱の概要についてご紹介いたします。

明日を考え

新津市行政改革大綱を策定

真に市民の視点に立った行政システムを目指します。

○機能的で分かりやすい行政システムの確立
新たな市民ニーズに柔軟に対応し、横の連絡のとれた市民にとって分かりやすく、利用しやすい組織体制について検討を進めます。また、今後の地方分権にも対応するため職員の意識改革を進めます。

行政改革の観点は

○組織機構の見直し
市民に分かりやすく、利用しやすい組織機構について検討します。

○職員の能力開発
職員の意識改革を進め、行政能力の向上を図ります。

○長期の視点に立った行政運営
経費の節減を図り、長期的な視点に立った行政運営について検討します。

○事務事業の見直し
事務処理の簡素化・効率化・

行政改革の重点事項は

○組織機構の見直し
市民に分かりやすく、利用しやすい組織機構について検討します。

○職員の能力開発
職員の意識改革を進め、行政能力の向上を図ります。

○長期の視点に立った行政運営
経費の節減を図り、長期的な視点に立った行政運営について検討します。

○事務事業の見直し
事務処理の簡素化・効率化・



厳しい財政状況の中で着実に施策を展開するため、事務事業の総点検を行い、効率的な行政運営と事務処理の簡素化・効率化を図り、経費の節減について検討を進めます。

行政改革の重点事項は

○組織機構の見直し
市民に分かりやすく、利用しやすい組織機構について検討します。

○職員の能力開発
職員の意識改革を進め、行政能力の向上を図ります。

○長期の視点に立った行政運営
経費の節減を図り、長期的な視点に立った行政運営について検討します。

○事務事業の見直し
事務処理の簡素化・効率化・

お買物、ご用命は市内で

クリン・にいがた・センター

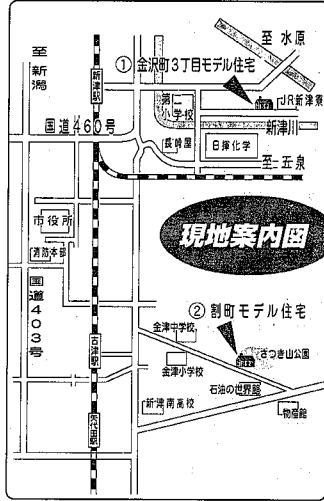
ごみステーション

★地域環境美化に貢献いたします★

春の環境美化キャンペーン中（4月1日～5月31日迄）

- 県下最多の設置実績を誇る普及型。
- 超低価・超軽量・ワンタッチ折りたたみ式。
- 1基13000円→キャンペーン中特別助成付。但し限定数有。
- 他に各種・特別寸法の受注も特別価格にて承ります。

☎025-287-1008(代) FAX 025-287-1003



現地案内図

日本と外国では、日常生活の風習や習慣に違いがあるように、住宅においても文化の違いがみられます。

例えば、日本の住宅では、畳や障子戸が必需品であり、大抵の場合、一軒一軒が施主の希望によって独自の住宅に仕上げられます。また、一度建てられた住宅は家族構成の変化に合わせて増改築され、住み続けられるといった特徴があります。

一方、欧米では、手軽に手に入れられる設計図集の中から選んで



お買物、ご用命は市内で

香り高い甘い味自慢

熊本温室（特選）メロン

アンデス・ホームラン・プリンス

デザート・おみやげにぜひどうぞ。

フルーツ & ギフト

やまいし

TEL 23-0397 FAX 23-3158

本町2（新光商店街）

雨もり補修・屋根工事

技能士のいる店

(有)関口瓦工業

新津市草水町3丁目 TEL 22-0984

①金沢町モデル住宅(5LDK/161.0㎡)



快適住宅の一提案！

どんなに素晴らしいマンションに住んでも、やっぱり自分の家を建てたい」という人は多いことでしょう。しかし、建設費の上昇などで、住宅を建てるのは大変というのが現状のようです。

そこで市では、安く住宅を建てる方法の一例として、建設費の補助を受け、金沢町と割町に輸入モデル住宅（カナダ産）をそれぞれ一棟建設しました。

住宅の基本性能である快適性や耐久性、経済性を向上させながら、高齢社会に対応できる住宅、や「核家族時代に見合ったそれぞれの生活様式にふさわしい住宅」を探る一例として市民の皆さんに展示公開します。ぜひ、目で見て肌で感じてください。

住宅文化について

日本と外国では、日常生活の風習や習慣に違いがあるように、住宅においても文化の違いがみられます。

そのまま建てるため、設計費が安くあります。また、建設費もホームセンターなどで安く購入することができます。一般的に、住宅の内装は非常にシンプルで、壁や天井は白を基調に仕上げられていて、住み手が自分でコーディネートして部屋作りをしています。また、日曜大工が盛んで、自分の家を自分で保全することに精を出していますが、これらは家族構成や収入の変化に伴って住宅の住み替えを行う習慣に起因しているものと思われます。

ほかにもたくさんの違いがありますが、これからの住生活や快適空間を考えるとき、外国の住宅文化に触れることも一つの方法ではないでしょうか。